

生まれ育った堺^{中区}で みなさんの声を市政に届ける



今の政治を変えたい!

私自身これまでの人生で、過酷な労働条件の中で働いてきました。友人知人には、今もそうして働かざるを得ない状況の人がたくさんいます。賃金が低いから、奨学金の返済が残っているから、労働時間が長くてプライベートの時間をつくれぬ等の理由で結婚できない人や、子どもをつくれぬ家庭、離婚してしまう家庭。そんな人達が本当にたくさんいます。これを自己責任という簡単な言葉で終わらせていいのでしょうか?

政治とは何なのか。一体誰の為に政治なのかと考えると、現状の政治のあり方は極めて異常だと思いました。国でも地方でも国民、市民目線で誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指す日本共産党を大きく躍進させることが大事だと思い、決意することとなりました。ウソつきの政治を終わらせ、正直で当たり前の政治を実現させたいです。

これまで以上に、市民の暮らしを最優先に考え、みなさんと共により良い堺市にしていくために日本共産党は全力を尽くして頑張ります。これまで5期20年お世話になった森よりのぶのあとを受け継がせてください。

流星とは幼馴染です。少年の頃から周りの為に一生懸命頑張る男でした。流星なら堺市のこれからを託せる。堺のみんなが明るい未来を想像し、笑顔あふれる堺を創造出来ると思います。

流星が政治の世界に挑戦することで、僕達の世代にも政治を分かりやすく伝える役割を担ってくださることを期待しています。

僕は、森流星を応援します!

THE BURGER STAND nutmeg
オーナー 中野治彦さん



森さんとの出会いは12年位前です。当時の森さんは、僕がバイトをしていたガソリンスタンドの店長でした。とにかく圧倒的な存在感のある人で、一緒に働き続けたいと思わせ続けてくれました。

森さんは常に有言実行のスタイルで、どんなこともやり遂げるまでやり抜く人です。出会った頃から今でも変わらず貫くスタイルはとても尊敬しています。そんな森流星だからこそ今の政治を良くしてくれると確信しています。

頑張ってください!応援しています!

堺市中区在住
東中尾 浩二さん



私たちも応援しています

5期20年にわたる議員活動を支えていただき、感謝申し上げます。最初の2期8年はオール与党の市政のもとで、みなさんの要求を届けてもなかなか通らない時代が続きました。当時は大型開発予算が優先するオール与党の市政で、暮らし向け予算は低く抑えられ国保料は数度の値上げで日本一高くなり上下水道料金は大阪市の2倍。またこども医療費助成は0歳児を2歳児まで拡充するのに数年かかり、さらに高齢者の「大阪市では地下鉄やバスが無料なのに、なんで堺ではやってくれないのか」の声も無視する市政でした。

しかし、私たち共産党はこれら市民の声を集めて市に求め続け実現のために粘り強く取り組みました。政令市となってからの3期12年。市民の暮らしを応援する市政が変わってきています。市議会でがんばり、今では、高齢者のおでかけ応援制度は拡充され、南海バスに100円でいつでも何回でも乗れると喜ばれています。1回500円で受診できるこども医療費助成制度は市民共同の市政のもとで、今年4月から18歳まで拡充。国保料は9年連続で値下げしました。市民要求が次々に実現し、みなさんの要求を粘り強く取り上げてきて本当によかったです。

このように市民のみみなさんの声に寄り添いがんばる共産党の議席が必要です。中区は交通問題など課題がたくさんあります。これらの課題解決に日本共産党は引き続きがんばります。

堺市議会議員
森よりのぶ



35歳

党 中区働き方相談室長

森流星

日本共産党 リューセイ

プロフィール

- ★1983年7月31日生まれ
- ★堺市立深井西小学校卒業
- ★堺市立上野芝中学校卒業
- ★大阪府立堺上高等学校卒業
- ★石油業界で11年勤務
- ★沖縄で1年半バックパッカー
- ★サービス業界で4年勤務
- ★現在に至る

毎年のように起こる自然災害の対策について

昨年の8月初旬に西日本豪雨災害で被災された岡山県倉敷市真備町に災害ボランティアに行っていました。現地では想像をはるかに超える悲惨な状態でした。猛暑の中、異臭や砂ぼこりが立ち込め、見渡す限り土砂と瓦礫の山でした。また避難所ごとに環境が違い、被災者の声を聞くと、その多くは一刻も早く何とかしてほしい。まさか自分の町がこんなことになるとは思わなかった。との意見でした。

大阪北部地震、台風21号は中区でも私たちの想像を超えていました。全国で起きる災害を教訓にして、ビニールハウスの倒壊、家屋一部損壊に対する対策などの災害対策、避難場所の環境設備の見直し、そして被災者への迅速な支援がこれからの行政の課題だと思います。

